



弓削商船だより

独立行政法人 国立高等専門学校機構 弓削商船高等専門学校

〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地 TEL 0897-77-4617 FAX 0897-77-4680
企画広報室 情報・広報係 ホームページアドレス <https://www.yuge.ac.jp>



商船祭での実行委員会主催イベント（吹奏楽部演奏）

目次

令和7年度 後期級長・副級長・学級担任一覧	1	各賞受賞者一覧（令和7年度M科・I科卒業生）	7
第47回四国地区高等専門学校総合文化祭	1	令和7年度M科・I科卒業生、AP修了生 就職・進学先一覧	8
クラブ活動成績	2	商船祭	9
学生体験談（サッカー部・軽音楽部）	3	キャリア教育フォーラム	9
学生体験談（マイコン部）	4	校内球技大会	10
「第22回留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛」で入賞	4	各種資格試験合格者一覧	10
海技士筆記試験1級表彰式	5	各種行事等のアルバム	11
でぎこん2025ふくい「AMデザイン部門」審査員特別賞受賞	6	学生相談室からのお知らせ	11

令和7年度 後期級長・副級長・学級担任一覧

学 科	学年	級 長	副 級 長	担 任
商船学科	5年	重 兼 理 志	香 川 爽	秋 葉 貞 洋
電子機械工学科	5年	佐々木 親 康	山 根 大 智	森 耕太郎
情報工学科	5年	山 岡 莉 緒	柏 原 彩 花	榊 田 温 子
商船学科	4年			中 村 真 澄
電子機械工学科	4年	中 野 榎 月	坂 本 悠 真	ダワァ ガンバット
情報工学科	4年	樋 口 花	松 田 爽 和	榎 本 浩 義
商船学科	3年	宗 實 凌太郎	長谷川 晃 一	佐久間 一 行
電子機械工学科	3年	橋 本 侑 芽	越 智 彪 雅	政 家 利 彦
情報工学科	3年	井 上 勇 瑠	田名後 琳 夢	益 崎 智 成
商船学科	2年	渡 辺 琉 希	松 本 惇 志	金 田 伸
電子機械工学科	2年	嵯峨野 翔 喜	大 島 幸之助	富 永 亮
情報工学科	2年	宮 地 瑛 太	岡 田 茉 己	山 本 健 太
商船学科	1年	森 本 快 晴	飯 山 裕 樹	野々山 和 宏
電子機械工学科	1年	原 田 快 智	齊 藤 卷	雙 知 延 行
情報工学科	1年	兼 久 陽和太	堀 地 琥太郎	濱 田 活 仁

第47回四国地区高等専門学校総合文化祭

令和7年12月19日(金)、四国地区高等専門学校総合文化祭が香川県観音寺市で開催され、四国地区5高専6キャンパスの学生たちが、日頃の学びと創造力を存分に発揮しました。

今年の会場には、吹奏楽・軽音楽・茶道・書道・絵画・Street Dance・ジャグリングなど、多彩な分野の作品や発表が並び、開場と同時に来場者の足が止まり、作品に見入る姿があちこちで見られました。



時間が進むにつれて、各校の個性豊かなステージが次々と披露され、会場は徐々に熱気を帯びていきました。参加学生たちは互いの表現を尊重し合いながら、作品を通じて親睦を深め、充実した一日となりました。

総合文化祭を終えた学生たちからは、「他校の作品に刺激を受けた。」「もっと表現の幅を広げたい。」といった前向きな感想が聞かれ、次の挑戦へ向けた意欲が感じられました。



クラブ活動成績

(学年は表彰時)

部活動名	大会名	競技	成績	クラス	氏名 (個人の場合)	場所	日程
陸上競技部			令和6年度優秀選手賞 (一般財団法人愛媛陸上競技協会)	S4	水野さくら		
				S3	森 旬輝		
				M2	杠 航太郎		
サッカー部	第58回全国高等専門学校サッカー選手権大会四国地区大会		優秀選手賞	S5	岡田 楓斗		8月20日(水)
M5	村上 絢音						
柔道部	第60回 全国高等専門学校 体育大会	女子63kg級	準優勝	I2	井上 結子	第一警備スポーツ センター戸畑	8月30日(土) ～31日(日)
陸上競技部		男子やり投	第1位	M2	杠 航太郎	大分スポーツ公園 クラサドーム大分	8月29日(金) ～30日(土)
		女子やり投	第4位	S4	水野さくら		
		男子走高跳	第7位	S2	武田 空大		
		男子やり投	第8位	S3	森 旬輝		
剣道部	女子個人の部	優勝	S5	竹村 心	大牟田市総合体育館 (おむたアリーナ)	8月30日(土) ～31日(日)	
陸上競技部	令和7年度愛媛県高等学校陸上競技新人大会	男子やり投	第3位	M2	杠 航太郎	愛媛県総合運動公園 陸上競技場	9月13日(土) ～15日(月)
		男子走高跳	第2位	S2	武田 空大		
	第27回四国高等学校 陸上選手権大会	男子やり投	第2位	M2	杠 航太郎	香川丸亀陸上競技場	10月11日(土) ～12日(日)
		男子走高跳	第4位	S2	武田 空大		
ロボット 研究部	アイデア対決・全国 高等専門学校	Aチーム 「弓削ファミリア」	特別賞 (東京エレクトロン賞)	M2	廣瀬 晃大	阿南工業高等専門学校 第一体育館	10月19日(日)
ロボット コンテスト 2025四国地区大会	Bチーム 「ダンボマスター」	デザイン賞	M3	川原 知也			
			M1	櫻田 器大			
			M5	長谷川敬悟			
			M5	大藪 連			
3D デザイン 同好会	第22回 全国高等専門学校 デザインコンペティション	AMデザイン部門	審査員特別賞	M4	松本 大和		
				M4	神原 蓮		
				M4	富岡 大輝		
				M5	川野 裕豊		
美術部	第47回四国地区 高等専門学校 総合文化祭	絵画部門	佳作	I5	森上 彩夏	ハイスタッフホール及び 観音寺市中央公民館・ 共同福祉施設・ 働く婦人の家	12月19日(金)
I3				森山 玲奈			
I3				竹島 楓			
書道部		書道部門	佳作	S5	藤原 夢華		
				S4	庄司宗太郎		
	第23回キャンパスベンチャー グランプリ四国審査会		優秀賞 (四国経済産業局長賞)	I2	濱田 捷聖	リーガホテルゼスト 高松	12月10日(水)
				I4	石橋 治樹		
				I3	小田 紘平		
				I3	久保 竜壮		
				I1	佐藤 智道		
	令和7年度電気・電子・情報 関係学会四国支部連合大会		優秀発表賞	I2	奥河 董馬	高知大学	9月27日(土)
	第25回日本情報 オリンピック		敢闘賞	I2	奥河 董馬	オンライン	12月7日(日)

学生体験談

サッカー部

サッカー部に入部した当初は、最初は試合に出られず悔しい思いをしましたが、諦めず基礎練習を繰り返し、先輩や仲間からアドバイスをもらいながら努力を続けました。その結果、大会でレギュラーとして出場し、チームの勝利に貢献することができました。サッカー部で学んだ「継続する力」と「仲間を信じる大切さ」は、今の私の支えになっており、これからの人生に活かしていきたいと思っています。また、サッカー部での活動を通して、後輩への指導の大変さと面白さを学びました。高専は1年生から5年生までの学年の幅が広く、それぞれの技術や体力に合った練習を考えなければなりません。それは、とても難しいことであると同時に大きな学びになるものでした。これからの人生でも、たくさんの先輩、後輩と関わることにしたいと思います。この経験を活かして社会に出ていきたいと思っています。

サッカー部で過ごした日々は、私にとって青春

電子機械工学科 4年 高橋 陸真



そのものです。グラウンドに響くボールの音、夕暮れまで続く練習、遠征のバスでの会話…。勝った時は全員で喜び、負けた時は涙を流しながらも、互いに励まし合って前を向きました。振り返れば、あの時間こそが一番成長できた瞬間だったと思います。技術だけでなく、人としての強さや優しさ、そして仲間との絆を深めることができたサッカー部での経験は、私の人生の宝物です。

軽音楽部

私たち軽音楽部はバンドでの演奏活動を行い、メンバーとの協調性や個人の実力を発揮する力などを磨くことを目的とし、日々活動しております。

部員は、それぞれ担当楽器を決めて、学年、学科を問わず自由にバンドを組んでいます。初心者から経験者まで幅広くたくさんの部員がそれぞれ練習に励んでいます。

活動は、商船祭でのステージをはじめ、校内の定期ライブ、他校と合同で開催される総合文化祭での披露を中心としています。また、ライブでは配線作業や撮影など裏方業務も自ら行っています。練習は、日頃は自由にスケジューリングし各々の演奏能力を高め、ライブ前は計画的にバンド練習を行っています。

ライブ当日は、日頃の成果を存分に発揮し、そこにいるみんなで楽しく盛り上がり、仲間との絆を深めます。

私は、実際にライブをしてみて、ライブを行うことにより得られるものは達成感のみではないと思いました。仲間と息を揃えて演奏することは非

商船学科 3年 新本 拓夢

常に難しいし、ライブはとても緊張します。ただ、その場でしか味わえない仲間との一体感とライブの達成感は、平穏な日常に刺激を与え、学業や部活以外の活動においても自分を前向きにさせてくれます。ミスをして恥ずかしいこともあります。それを含めた経験が精神を強化してくれていると感じています。

一人ひとりが仲間とともに成長し、積極的に自己を発揮出来る場になるよう、部員みんなで活動していきたいと思っています。



学生体験談

マイコン部

私たちマイコン部は、毎年開催される全国高等専門学校プログラミングコンテストをはじめとする各種大会に向け、実践的なプログラミングやチーム開発に取り組んでいます。もともとプログラミングに興味を持ち本校に入学した私にとって、この部活動は自分に最も適した環境でした。プロジェクトの進行に伴い忙しい時期もありますが、先輩・後輩の隔たりがなく、互いに協力し合える過ごしやすい雰囲気が魅力です。

昨年12月に高松で開催された「第23回キャンパスベンチャーグランプリ (CVG) 四国最終審査会」では、個人情報や安全かつ円滑に授受できることをコンセプトとした、ローカル環境でも動作可能なオンデバイスアプリをビジネスプランとして提案し、優秀賞を受賞しました。評価をいただいたことは大変嬉しく感じる一方で、前年に続いて最優秀賞を目標としていたため、悔しさも残りました。

本プロジェクトは同年5月頃に1～4年生の5

情報工学科 2年 濱田 捷聖

人で始動し、10月に開催される高専プログラミングコンテストに向けて、本校OBの方々の支援を受けながらシステム開発を進めました。結果として入賞には至りませんでした。2日間にわたるプレゼンテーション及びデモンストレーション審査を通じて、審査員や来場者の方々から、アイデアの新規性やニーズの高さについて高い評価をいただくことができました。



「第22回留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛」で入賞

令和7年12月21日(日)、松山市南海放送本町会館にて、県内在住の留学生を対象とした「第22回留学生日本語スピーチコンテストin愛媛」が開催されました。

アントニさんは「情けは人のため？」をテーマに優秀賞(2位)と南海放送リスナー賞の2つの賞を、ディウさんは「聞いてないよ！」というテーマに南海放送リスナー賞を、キルティさんも佳作に選ばれました。



スピーチコンテストの様子は
南海放送
YouTubeチャンネル
にて配信されています！

情報工学科 3年 アントニ

情報工学科3年のアントニです。この度は、「第22回留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛」に参加し、優秀賞と南海放送リスナー賞の2賞をいただきました。本番までは部屋で練習したり、日本語の授業ではリハーサルしたりして、先生からも細かいアドバイスを数々いただきました。

本番直前は緊張の連続でしたが、日本語の先生からいただいた一言、「スピーチは自分の思うままに、みんなを笑わせる程度の軽い気持ちで！」を心にと

め、5分間のスピーチを見事に披露することができました。期待した通り、会場からは笑い声が聞こえてきました。ちなみに、僕が発表したスピーチは、「情けは人のため？」というテーマでした。日本の街中でよく見かける「レンタル」が大変便利な反面、甘やかされた結果、自分のうっかりな一面が目立ってしまったエピソードについて語りました。よくある体験話を面白く共感してもらうだけでなく、日常生活に潜む日本の文化に気づいてもらう機会になるのだろうなと思い、このテーマにしました。

この度は優秀賞になったのですが、それだけでなく他の参加者の皆さんのスピーチを聞いていろんな新しい発見に出会い、自分の面白い体験も共有できて良かったと思っています。



海技士筆記試験 1 級表彰式

令和 7 年 12 月 17 日 (水)、「海技士筆記試験 1 級」合格者に対する表彰式を実施しました。

海技士筆記試験 1 級は、大型船舶の船長・機関長を目指す上で必要となる国家試験です。本校では、同試験に合格した学生の努力と成果を称え、表彰を行っています。

今回、表彰を受けたのは、商船学科 5 年 山本磨寛さん、商船学科 3 年 小野田颯

天さんの 2 名です。表彰式では、校長より一人一人に対して表彰状と記念品を授与され、日頃の研鑽と挑戦を称える激励の言葉が贈られました。

今後、両名を初め本校学生が、海事分野を担う中核的人材として、さらなる知識と技術の研鑽を重ね、我が国の海運・海事産業の発展と海上安全の確保に大きく貢献することが強く期待されます。



私は、令和 7 年 7 月で一級機関士（機関）の筆記試験に合格しました。試験の取得に向け、今まで様々な対策に取り組んで来ました。特に大変だったことは二つあります。

一つ目は、試験内容の専門性が高いことです。上級資格の試験では、高度な専門的知識が求められるため、基礎知識の理解と応用力が必要になります。基礎を説明出来るようになるまで繰り返し、分からない問題が無くなるまで対策することで合格することができました。

商船学科 3 年 小野田 颯天

二つ目は、英語の試験対策です。上級資格の英語試験では、専門用語が多く、当初は大変苦労しました。しかし、海外研修などを通じて基礎的な単語や文法を身につけることができたため、専門分野の学習に集中することが出来るようになり、対策を重ねて合格することができました。

これらの経験を通じて、基礎を疎かにせず継続し、努力することの大切さを学びました。今後もさらなる向上心を持ち、知識技能の習得に励んでまいります。

でざこん2025ふくい「AMデザイン部門」 審査員特別賞受賞

令和7年11月8日(土)・9日(日)に、福井県の鯖江市響陽会館にて、第22回全国高等専門学校デザインコンペティション「でざこん2025ふくい」が開催されました。本校からは2チームが「AMデザイン部門」の本選に出場しました。

「AMデザイン部門」は、3Dプリンタを用いて自由な発想と独創的なアイデアを競う部門です。今回のメインテーマは「織りなす」であり、私たちのチームは「暮らしを灯し、命を守る・日常に溶け込む新しい防災のカタチ」というコンセプトのもと、防災とインテリアを融合したヘルメット「Lumet (ルーメット)」を開発・提案しました。

「Lumet」の開発では、ヘルメットのデザイン性や装着のしやすさを追求しました。短期間での開発ではありましたが、チーム全員でアイデアを出し合い、3Dプリンタによる試作品の製作など、役割を分担しながら開発を進めました。また、プレゼンテーション資料の作成や発表練習にも力を入れました。

電子機械工学科 4年 松本 大和

コンテスト1日目はプレゼンテーション審査が行われ、審査員の方々の前で発表しました。その後の質疑応答では、「Lumetは地震以外の災害でも活用できますか」という質問を受けました。これに対し、「Lumetは地震災害向けに設計していますが、材料や形状を変更することで、他の災害にも対応可能です」と説明しました。

2日目はディスカッション審査が行われ、審査員の方々にポスターをご覧いただいたほか、実際に「Lumet」を着用していただきました。その結果、「かぶりやすくて良い」といった評価をいただくことができました。

今回のデザインコンテストにおいて、私たちのチームは審査員特別賞を受賞しました。この賞を受賞できたのは、チーム全員の協力のおかげです。来年は最優秀賞の受賞を目標に、再びデザインコンペティションへ挑戦したいと考えています。



各賞受賞者一覧

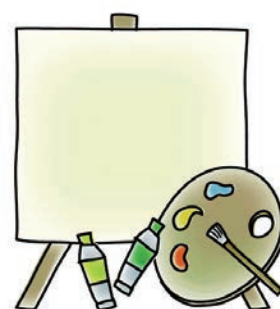
(令和7年度電子機械工学科・情報工学科卒業生)

■体育功労賞

学 科	氏 名	所属クラブ	活 動 成 績
情報工学科	徳岡 桜	バスケットボール部	令和3年度四国地区高専体育大会 優勝 令和3年度全国高専体育大会 出場 令和4年度全国高専体育大会 出場
情報工学科	藤川 杏樹	バスケットボール部	令和4年度全国高専体育大会 出場

■文化功労賞

学 科	氏 名	所属クラブ	活 動 成 績
情報工学科	森上 彩夏	美術部	令和6年度四国地区総合文化祭 絵画部門 優秀賞
電子機械工学科	川野 裕豊	3Dデザイン同好会	第22回全国高等専門学校デザインコンペティション 2025 in 福井 AMデザイン部門 審査員特別賞
電子機械工学科	徳田 翔希	3Dデザイン同好会	第22回全国高等専門学校デザインコンペティション 2025 in 福井 AMデザイン部門 出場
電子機械工学科	村上 絢音	3Dデザイン同好会	第22回全国高等専門学校デザインコンペティション 2025 in 福井 AMデザイン部門 出場
電子機械工学科	HEANG SEAKTHONG	3Dデザイン同好会	第22回全国高等専門学校デザインコンペティション 2025 in 福井 AMデザイン部門 出場 第20回全国高等専門学校デザインコンペティション 2023 in 舞鶴 AMデザイン部門 審査員特別賞



令和7年度電子機械工学科卒業生 就職・進学先一覧

■就職

アズビル株式会社	大阪ガスネットワーク株式会社	大阪ガスマーケティング株式会社
株式会社エクシードキャリア	株式会社光電製作所	株式会社ダイコーテクノ
株式会社ユーテック	株式会社河合電器製作所	株式会社田中貴金属グループ
株式会社島津アクセス	株式会社堀場製作所	ダイキン工業株式会社
大洋電機株式会社	西部電機株式会社	日本オーチス・エレベータ株式会社
平田機工株式会社	富士電機株式会社	三浦工業株式会社
三菱重工機械システム株式会社	三菱電機プラントエンジニアリング株式会社	村田機械株式会社
ムラテックCCS株式会社	メタウォーター株式会社	

■進学

香川大学	台湾国立雲林科技大学	豊橋技術科学大学
専門学校HAL大阪		

令和7年度情報工学科卒業生 就職・進学先一覧

■就職

CTCテクノロジー株式会社	NTTドコモビジネスエンジニアリング株式会社	NTT西日本株式会社
アズビル株式会社	アドバンスシステム株式会社	エクシオ・デジタルソリューションズ株式会社
カナデビア株式会社	株式会社日立アドバンスシステムズ	株式会社LIXIL
株式会社キャストム	株式会社ハートネットワーク	株式会社マツダE&T
京セラ株式会社	警察庁	コニカミノルタジャパン株式会社
コベルコソフトサービス株式会社	神鋼テクノ株式会社	ダックシステム株式会社
中国電力ネットワーク株式会社	東芝ITサービス株式会社	西日本高速道路株式会社
日本オーチス・エレベータ株式会社		

■進学

豊橋技術科学大学	名古屋大学	広島工業大学
弓削商船高等専門学校 専攻科		

令和7年度専攻科（生産システム工学専攻）修了生 就職先一覧

■就職

CTCシステムマネジメント株式会社	CTCテクノロジー株式会社	NTTドコモソリューションズ株式会社
NTTドコモビジネスエンジニアリング株式会社	NTT西日本株式会社	アズビル株式会社
大阪ガスネットワーク株式会社	コニカミノルタジャパン株式会社	ダイキン工業株式会社
東京水道株式会社		

商船祭

令和7年11月1日(土)・2日(日)の両日にわたり「第55回商船祭」を開催しました。

当日は、商船祭実行委員会を中心に、学生・教職員が一体となって準備・運営に取り組み、各クラブや個人が運営する各種バザーや展示・発表、音楽ライブや実行委員会主催による様々なイベントが開催され、来場者の皆様楽しんでいただける内容となりました。

また、地域の皆様や卒業生、保護者の方々にも多数ご来校いただき、学生の日頃の活動成果を直接ご覧いただく貴重な機会となりました。

本商船祭の開催にあたり、来校いただいた皆様をはじめ、準備・運営に携わってくださったすべての方々のご協力のおかげで、事故や大きなトラブルもなく、盛大かつ無事に終えることができました。皆様ありがとうございました。



キャリア教育フォーラム

令和7年11月29日(土)本校第1体育館において、電子機械工学科と情報工学科の3年生・4年生、専攻科1年生の学生を対象としたキャリア教育フォーラムを開催しました。

本フォーラムには多数の企業に参加いただきました。企業の担当者からは、実際の業務内容や現場での働き方、若手社員のキャリアパスなどリアルな情報が紹介され、学生たちはメモを取りながら真剣な表情で説明を聞いていました。また、質疑応答の場面では多くの学生が積極的に質問し、自らの興味や将来像を企業の方につける姿も見られました。

参加した学生からは、「仕事の詳しい内容や魅力、求められることなどを知ることができ、

進路を深く考える良い機会となった。」などの感想がありました。



校内球技大会

令和7年12月13日(土)に球技大会(ドッジボール, バasketボール, フットサル, バレーボールの4種目)を実施しました。

学生会が中心となって学生主体で各競技の準備・開会式等が行われました。今年度は弓削高校の生徒の皆さんを招待し競技を行いました。高校生の元気あふれるプレーや, 学生との真剣勝負により, 会場は一層の盛り上がりを見せました。競技終了後は本校学生と弓削高校生徒の合同チームにてドッジボールを行い, 交流に花を咲かせました。

今回の球技大会を通じ, 学生たちはスポーツの楽しさだけでなく, 仲間との連帯感や他校との交流の大切さを改めて実感できる, 非常に充実した1日となりました。



各種資格試験合格者一覧

(学年は取得時)

資格試験名		クラス	氏名
海技士(航海)	2級	S5	今井 銀
		S5	香川 爽
情報処理技術者	ITパスポート	I3	森 諒菜

各種行事等のアルバム

全国高専ロボコン2025
四国地区大会



ブックハンティング



電子1年・情報1年
合同実習



第40回瀬戸内商船高等専門学校 さくらインターネット株式会社
による出前授業



チャレンジキャンパス2025



学生相談室

相談室だよりを発行し、学校ホームページにも掲載していますのでご覧ください。



担当者紹介

学生相談室では、修学支援、進路選択支援、心身の健康に係る支援、障害者支援、留学生支援など、幅広い相談に対応しています。お子さまが困っている様子がありましたら、ぜひ学生相談室の利用をお勧めください。保護者の方からのご相談も受け付けています。身近な教員やカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが相談に応じています。

伊藤 武志	学生相談室長・教員
中村 真澄	相談員・教員
森 耕太郎	相談員・教員
榎田 温子	相談員・教員
要 弥由美	相談員・教員
向井 利夫	相談員・技術職員
若松 純子	相談員・看護師
宇佐美朋子	カウンセラー
張 領太	カウンセラー
藤本 大祐	カウンセラー
春田 裕和	スクールソーシャルワーカー

相談室の活動

	対象	内容
入学時相談	希望する学生 保護者	入学後の学校生活についての事前相談
相談	希望する学生 保護者	家庭生活や学業、友人関係、精神的健康等、学生に関する相談
アンケート	全学生	学校生活の困り感について全体的に把握するために実施
研修 相談室だより	全学生	いじめ防止や精神的健康の促進のために研修や、相談室だよりによる情報発信
オンライン の面談	希望する学生 保護者	必要に応じて、電話やオンライン上で相談

場所：学術センターメディコ1階
予約：保健室（相談室の窓口です。相談室の隣にあります。）

令和7年度担当者